

# センターだより

第6号

平成28(2016)年1月2日発行  
吹田市立教育センター  
大阪府吹田市出口町2-1  
TEL 06-6388-1455  
FAX 06-6337-5412  
メール [s-educ@suita.ed.jp](mailto:s-educ@suita.ed.jp)

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

## 研究グループ進捗状況

2学期も後半に入り、各学校での行事もいよいよ盛んになってきました。紅葉の美しい季節になりました。

さて、第3号、第4号のセンターだよりでご紹介しました「研究グループ」につきましては、各グループ、それぞれ活動に取り組んでいます。実際に教育現場で活用してもらえる報告ができるように今回は、その進捗状況について報告します。

### 発達理解研究グループ

子どものつますきを拾いながら、どのような支援を行っていくことができるのか。

具体的には、漢字の苦手な子どもの指導に役立てるよう、カタカナの研究を進めています。また、姿勢保持が困難な子どもが集中して授業に取り組めるよう、つますきを分析しながら、体幹を鍛える“シャキッと体操”を考え中です。

### ICT活用研究グループ

高野台中学校の柳田慧士教諭が、先月タブレットを活用した公開授業を実施しました。タブレットは、児童・生徒だけでなく、教員が一斉授業でも、ひと工夫すれば、さらに活用できる例を提示しました。また、情報教育の小中一貫カリキュラムも作成中です。ともに、1月の教育研究報告会で報告予定です。

### 英語教育研究グループ

スーパーバイザーである関西大学教授の竹内先生より、国の動向や先進校(先進市)等の取組を伺いながら、「英語で話せる吹田っ子」に繋がる「英語力」の育成に向けて、小中一貫の取り組みを柱に研究を進めています。学習指導(授業)のみならず、評価(方法)についても探っていきたいと考えています。

### 校内研修活性化研究グループ

校内研修をもっと有意義に、そして次につながる学びの場にするにはどうすればよいか研究を進めています。公開授業までの準備、授業を観察する上でのルール、そして研究協議の持ち方について協議を行っています。「授業を観に行ってきた。」「自分の授業を公開してよかった。」と思えるような校内研修のあり方を探っていきます。

### 道徳教育研究グループ

「考える道徳」がキーワードとなる「特別の教科 道徳」。導入・展開・終末における発問をつくるうえで留意しておくべきポイントや道徳的価値への理解を深めたり、多角的・多面的な見方を広げたりするための協働活動・対話活動の在り方等を授業の実践をとおして研究を進めています。道徳の授業づくりの素材として活用してもらえるものを発信したいと考えています。

### 不登校対応研究グループ

千里金蘭大学の黒瀬先生をスーパーバイザーに迎え、現在はエコロジカルマップの実践を行っています。研究メンバーの事例に基づき、エコロジカルマップを使用することによって、不登校児童・生徒に対する対応で、さまざまなことが解ってきました。今後は、「こういう時どうするか?」という担任の困り感を解消できる方法を探っていきます。

# 巡回相談(小学校1年生)スタート！！

今年度より、小学校1年生全員を対象に、巡回相談がスタートしました。

## 【目的】

- 1 通常学級在籍の支援が必要な児童の早期支援を促す。
- 2 児童の課題の継続的な変化を見ていく
- 3 将来的に、スクリーニング調査を実施することを念頭に置き、支援が必要な児童を学校が早期に把握し、その情報を校内で共有する体制がさらに確立されるようにする。

## 【内容】

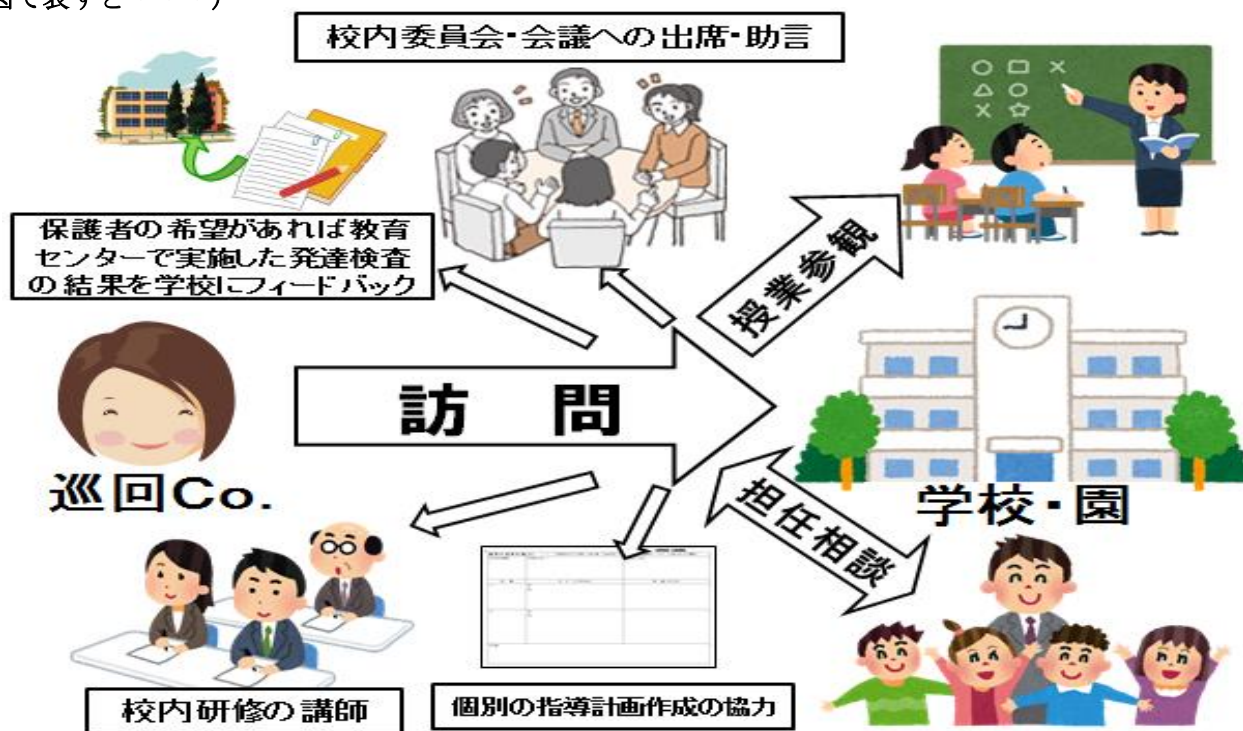
巡回コーディネータ（教育センター発達相談員も含む）が、担当者として学校を訪問し、1年生全クラスの授業を観察し、その後フィードバックを行う。

## そもそも巡回相談って何？

発達に課題が見られる子どもに、適切に対応できる力をつけられるよう学校・園を支援しています。

具体的には、巡回コーディネータと呼ばれる担当者が学校に訪問し、授業参観や、担任相談、また校内研修の講師などを務め、各校の特別支援教育について様々な事柄が円滑に進むよう、具体的な支援方法についてのアドバイス等を行います。

(図で表すと・・・)



※教育センターの巡回相談は、発達に課題のあると思われる通常学級在籍の児童・生徒を対象としています。学校支援が目的であり、個々の児童・生徒支援が主たる目的ではないため、保護者への周知はしていません。

# 支援学級センター校「肢体不自由学級」に学ぶ

## ステップアップ研修Ⅱ(選択研修) 10月27日(木) 高野台小学校

10月27日のステップアップ研修Ⅱ(選択研修)では、高野台小学校の肢体不自由学級(やまばと学級)について学びました。

授業では「ヤマリンピックにちょうせん!」ということで、体育館に設置された様々な運動器具を使って、児童一人ひとりが個々に応じた課題に取り組んでいました。児童のいきいきとした笑顔につられ、受講者の表情も自然と笑顔に。最後は児童全員がメダルをもらって喜んでいる姿が印象的でした。

児童の下校を参観した後は、自分でできることが少しでも増えるように、児童が日々自立に向けて頑張っていることや、学校生活における様々な配慮や工夫について話を聞きました。やまばと教室には手作りの教具がたくさんあり、その一つひとつに、先生方の深い思いが込められていると感じました。

受講後の感想には、「センター校のことを初めて知った。」「とても温かい雰囲気だった。」と書いていた受講者が多くいました。この研修で得た学びを、ぜひ本校で活かせるよう願っています。



## ☆研修 PICK UP☆

【研修番号】106 ※教育課程推進担当者会を兼ねる。  
【日時】11月11日(金) 15:30~17:00  
【場所】吹田市立教育センター 視聴覚室  
【研修名】「キャリア教育 校歌で踊るダンスアドベンチャー」  
【講師】公益社団法人日本ストリートダンススタジオ協会  
教務主事 坂 直洋さん

### 【研修について】

学校の象徴の一つである校歌には、地元(歴史・産業・地名等)のことが取り上げられています。校歌を理解しダンスで表現する過程を通して、自分たちの住むまちを知り、地元愛を育み、将来の地元発展の基盤につなげようという取組紹介です。

【研修番号】112 ※人権教育担当者会を兼ねる。  
【日時】11月15日(火) 15:30~17:00  
【場所】千里市民センター 大ホール  
【研修名】「LGBTについて 一当事者に学ぶ」  
【講師】にじいろらいと代表 柳 淳也さん  
【研修について】

3年前に「ゲイ(カラダは男性、ココロは男性、好きになるのは男性)」であることをカミングアウトした柳さんは、教職員のみならず、児童・生徒を対象とした研修の講師も数多く引き受けておられます。「誰でもわかる、わかりやすい講演」を心がけておられるとのこと。LGBTについての理解を深めるとともに、児童・生徒に対する学校支援のあり方について考えましょう。

## さつきらるーむ



初任者・経験年数の少ない教員が、授業づくりや学級づくり等の悩みを個別相談できる  
ところですよ。

◆ 申込方法は次の2つの方法があります。

(1) 教育センター研修申し込みシステムを活用

研修番号(700) 研修講座名(さつきらるーむ)

※備考欄に、[①希望日時 ②相談内容 ③連絡先(メールアドレスまたは電話)]を記入

(2) 教育センター宛メールに以下の内容を記載して申し込む。

※送信先: ①校務なび@SA メッセージにて、初任者研修担当宛

②Webメール s-educ@suita.ed.jp

[①メール件名: さつきらるーむ ②学校名 ③名前 ④希望日時 ⑤相談内容]

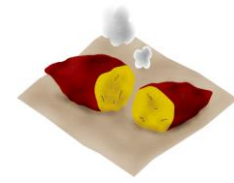
◆ 改めて、教育センター担当より、日時・内容について確認の連絡をします。

◆ 毎月第2火曜日・木曜日(原則)  
17:30~18:30  
※日時は相談に応じます。

11月は  
8日(火)・10日(木)  
です。



# 11・12月の教職員研修予定



講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象	
初任者研修	フレッシュ研修 45	新規採用栄養教諭公開授業 「栄養教諭の指導の実際－研究授業・協議をとおして学ぶ－」 授業者 片山小学校 教諭 永山 祐子 栄養教諭 原田 くみ 指導助言 保健給食室 主幹・指導主事 河合 克子 「骨の成長に大切なことを考えよう」 講師 雪印メグミルク株式会社 インストラクター	片山小学校	11月30日(水) 13:45～17:00	新規採用栄養教諭 経験年数の少ない臨時技師	
	初任者研修 フレッシュ研修 37	授業づくり3「適応指導教室について」 講師 吹田市立教育センター 不登校児童生徒支援員 築谷 康夫 研究員 小林 優	吹田市自然体験交流 センター	12月6日(火) 13:45～17:00	中学校初任者教員 中学校新規任用講師	
ステップアップ研修	ステップアップ 研修Ⅰ 57	ステップアップ研修Ⅰ(小学校)「授業づくり③」代表研究授業 5年 外国語活動 授業者 藤白台小学校 教諭 萩野 茜 指導助言 第一中学校 指導教諭 池田 広恵	藤白台小学校	11月11日(金) 14:30～17:00	ステップアップ研修Ⅰ 小学校受講者	
	ステップアップ 研修Ⅱ	61	ステップアップ研修Ⅱ(小学校)「授業づくり③」代表研究授業 1年 音楽科 授業者 東山田小学校 教諭 社城 江莉 指導助言 片山小学校 指導教諭 今村 美加	東山田小学校	11月8日(火) 14:25～17:00	ステップアップ研修Ⅱ 小学校受講者
		63	ステップアップⅡ選択研修 日本語適応指導教室「さくら広場」について学ぶ 講師 「さくら広場」スタッフほか	竹見台中学校	11月2日(水) 15:15～17:00	ステップアップ研修Ⅱ受講者で 選択した者
		62	ステップアップⅡ選択研修 吹田市適応指導教室「学びの森」について学ぶ 講師 吹田市立教育センター 不登校児童生徒支援員 三輪 小十郎 研究員 小林 優	竹見台多目的施設	11月18日(金) 16:00～17:00	
10年経験者研修	27	「10年経験者による代表研究授業」 授業者 藤白台小学校 教諭 土居 春美 指導助言 吹田南小学校 教頭 武田 正一	藤白台小学校	11月10日(木) 13:40～17:00	小学校10年経験者研修受講者	
	28	「10年経験者による代表研究授業」 授業者 第五中学校 教諭 光岡 忠司 指導助言 第六中学校 教頭 森 康二	第五中学校	11月14日(月) 13:35～17:00	中学校10年経験者研修受講者	
教育課題別研修	教育課程② 106	「キャリア教育 一校歌で踊るダンスアドベンチャー」 講師 公益社団法人 日本ストリートダンススタジオ協会 ダンス教育部 NSSA認定学校ダンス指導員 教務主事 坂 直洋	教育センター 視聴覚室	11月11日(金) 15:30～17:00	教職員 ※教育課程推進担当者会を兼ねる	
	人権教育② 112	「LGBTについて ー当事者から学ぶー」 講師 にじいろらいと代表 柳 淳也	千里市民センター 大ホール	11月15日(火) 15:00～17:00	教職員 ※人権教育担当者会を兼ねる	
授業づくり 研修	授業づくり 研修 (理科) 138	「観察・実験の授業デザインを考える」 授業者 佐井寺小学校 教諭 上田 想 指導助言 吹田南小学校 教諭 柳本 周治	佐井寺小学校 第1理科室	11月21日(月) 14:25～17:00	教職員 ※大阪府教育センター主催研修 小中連携のための観察・実験 研修A日程の第6回を兼ねる	
教科領域 別研修	英語教育 研修 129	「DREAM」の活用について 講師 千里丘北小学校 教諭 佐野 彩子 教諭 宮原 典子	教育センター 視聴覚室	11月24日(木) 16:00～17:00	小学校教職員 ※小学校外国語活動担当者会 を兼ねる	
専門職研修	栄養教諭 研修 95	新規採用栄養教諭公開授業 「栄養教諭の指導の実際－研究授業・協議をとおして学ぶ－」 授業者 片山小学校 教諭 永山 祐子 栄養教諭 原田 くみ 指導助言 保健給食室 主幹・指導主事 河合 克子 「骨の成長に大切なことを考えよう」 講師 雪印メグミルク株式会社 インストラクター	片山小学校	11月30日(水) 13:45～17:00	栄養教職員	

※各講座の詳細は、各学校に送付する実施要項をご覧ください。

## 【 センター所長のつばやき日記⑤ 】

私が中学校の保健体育科教諭の頃、美術科の先輩教諭と交わした2つの話を紹介します。1つ目は「体育も美術も見られる教科やな」という話。体育大会の予行にて本部テント内で隣り合わせた時に、「美術は製作の段階から上手い下手がお互いに見える。完成すれば一目瞭然。そういう意味では体育の授業もずっと見られているんやなあ」と、話しかけられました。人からどう見られているか？人より劣っていないか？向上心や羞恥心等が入り混じる小学校高学年から中学校の子どもたちにとって、音楽科や技術家庭科を含めた「見える・見られる教科」は、より他人を意識する教科であることを認識させられました。2つ目は「毎日休まず通学する成績最下位の男子生徒」の話。進路懇談会に向けた会議の中でその先輩教諭が担任するクラスの男子生徒が成績データ上では最下位となっていました。「毎日休まず学校に来て特に目立つこともなく適当に友達もいて穏やかに過ごしている〇〇(生徒名)はある意味すごいやっちゃんあ・・・」との担任の弁。生徒個人の特性を掴み、学級の中に居場所を作る。未熟な私にとっては、とても貴重な先輩教諭のつばやきでした。

